

日 時: 2018 年 1 月 16 日(火)

◆場 所: 福島区民センター会議室

◆12月の工作テーマ: 1・お手上げ人形、2・セイバンモロコシのブローチ

◆講師: 古庄 光子さん(1)、吉野 久司さん(2)

(写真記録作成: 寺尾 修)

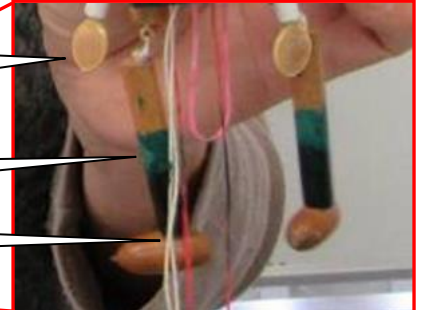
1. お手上げ人形



手: カボチャの種子

脚: 若狭箸

足: ドングリ



◇製作風景



脚が硬くてなかなか切れまへん

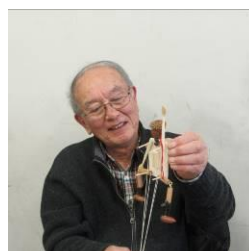
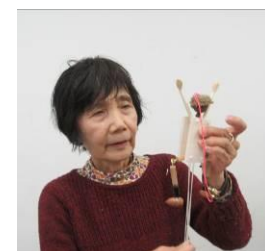
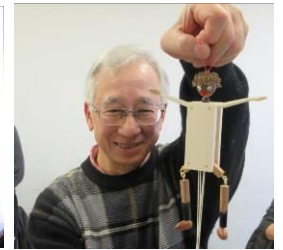


やっと組み立てまで来た

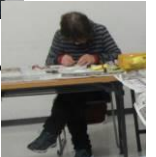
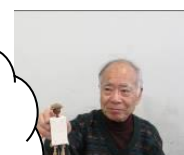


時間が足らなくなるかも

◇皆さんの完成作品



まだまだ途中の人も



2. セイバンモロコシのブローチ

◇見本



セイバンモロコシ
の茎の表皮

◇製作風景



◇皆さんの完成作品



1 月工作同好会 活動記録

記録：中川眞由美

日 時：2018 年 1 月 16 日（火）10:00～15:00

場 所：福島区民センター 3 階

作品名：「お手上げ人形」 「セイバンモロコシのブローチ」

講 師：古荘光子さん・吉野久司さん

参加者：中川(四)、後藤、杉本、寺尾、中村、中川（眞）、馬場、藤川、堀川、八木橋、山下
古荘・吉野（講師）、計（13 名）

工作内容：午前：①お手上げ人形・②午後：セイバンモロコシのブローチ

（使用材料）

講師準備：人形➡ドングリ、カクト、動眼、紐（リリアン、タコ糸）ビーズ、ヒートン、爪楊枝、箸（2 種）、
カボチャの種、ファルカタ材

：ブローチ➡セイバンモロコシ（細片）、台（アカメガシワ）、ケンポナシの種、ヒートン、リリアン、ブローチピン

【人形】胴体と手足に使う箸材のカットと穴あけ（注、爪楊枝が中で動く程の大きさにする）、足の関節部分を 2 本のヒートンで繋ぐ。頭部、手、足を仕上げる。手と足各々を操作するために必要なタコ糸を取り付ける。すべての部位を胴体に取り付け動きを確かめながら仕上げをする。

【ブローチ】赤～白のセイバンモロコシを適当な大きさに分割し、貼付けやすくするために予め中綿を除去しておく。デザインに応じてカットする。割れやすいので鉄の根元で切る。台にボンドを着けて貼り付ける。はみ出たボンドは爪楊枝に水をつけて取り除き綺麗にする。ヒートン、ブローチピンを着け仕上げる。

感想：講師の方にはたくさんの材料を用意して頂きました。人形は参加者全員が動くように完成する事が出来、操作するたびに音も出て可愛い動きになりました。ブローチはそれぞれ個性豊かな素敵な作品に仕上がりました。＊多くの材料や準備をして頂いた講師の古荘さん・吉野さんありがとうございました。

ミーティング：

次回以降の活動予定について

2 月 20 日の例会後、新年会を 3 時頃から「ありあけ」で行います。費用は料理（うどんすき）3000 円、飲み物については各自負担で支払う。出来るだけ多くの方の参加をお待ちしています。

- ・2 月 20 日 後藤さん「浮かぶ一輪挿し」使用する磁石が特殊なので事前参加者の確認が必要。丸箸 3 本を用意。
- ・3 月 20 日 瀬野さん 「卵の起き上がりこぼし」 参加者は事前のマニュアルを見て所定の穴をあけた卵殻一個は準備しておいて下さい。（2 月初めにマニュアル配布予定）

4 月 17 日 畑さん：小物(未定)

5 月 15 日 山下さん：動く獅子頭

6 月 19 日 中川(四)さん 7 月 17 日 中村さん 8 月 21 日 () 9 月 18 日 寺尾さん

10 月 16 日 中川(四)さん(干支) 11 月 20 日小阪さん(干支) 12 月 18 日 ()

万博 NR 準備会の活動は外で行う、時期、場所なども検討する。

※その他

- ・コンテンポラリーアート展に出品：昨年 12 月～今年度 11 月までの作品を保管しておいてください。
- ・新年度も開催日は原則 第 3 火曜日とする。現在の工作同好会の会員は（29 名）会場費、出展費の補助を受けるためにも 30 人前後の会員が必要なので、会の参加を呼び掛けて欲しい。